

編集後記

本号では、最近の計算科学の動向について、当財団の役誠雄氏から、EU（欧州連合）のHPC環境と産業利用推進の取り組み、日本原子力研究開発機構の前山伸也氏から、ハイパフォーマンスコンピューティングの進展によるプラズマ乱流研究のブレークスルー、筑波大学システム情報系の高橋大介氏から、高速フーリエ変換におけるキャッシュ最適化、と題して関係分野の三人の専門家にご報告いただきました。

巻頭言に当財団の関理事長から、RIST一登録機関初心者から中級者へと題して、当財団が、平成24年に一般財団法人に移行し、その年にスーパーコンピュータ「京」の登録機関として、新たな業務も開始し、2年が過ぎました。この間を振り返っていただき、次の方向性を示していただきました。

また、関係者のご協力を頂き刊行の運びに成りましたことを、厚く御礼申し上げます。

さて、ひと月に及ぶ、サッカーのワールドカップもドイツの優勝で熱戦は終了しま

した。この大会で日本を含むアジア勢は、予選リーグで一勝もできず敗退しました。アジアのレベルを思い知らされた大会だったと思います。試合以外で話題になったのは、日本対コートジボワール戦で日本人サポーターたちがスタジアムに青いゴミ袋を持参し、風船のようにふくらませて応援していた。試合後、日本のサポーターたちが雨の中、会場で出たゴミをこのゴミ袋に入れて持ち帰る様子だった。このスタンドのゴミを拾う姿が世界で称賛された。これは、前回の南アフリカ大会で、日本のサポーターたちが日本代表のカラーに合わせて青い風船をスタジアムに持ち込み、応援した。しかし、今大会では風船の持ち込みが禁止されたため、応援に行くサポーターたちの間で「青いゴミ袋」を持って行って風船のように使い、試合後にはゴミを入れて帰ろうという呼びかけがインターネット上であったようだ。見知らぬ人たちが、インターネットで繋がった一コマだと思います。

(中村)